

東京トレッキングクラブ

T. T. C. **会 報** 2013年 **10**月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 10月の山行計画 》

No. 3, 025 愛鷹・越前岳 < B > L 高橋輝男

10月5日(土) 6:31 小田急新宿発小田原行=7:50 新松田 JR松田 8:04=8:41 御殿場 9:00 遊園地ぐりんぱ行バス=9:30 愛鷹山登山口 9:40 歩き出し—20分山神社入口—50分富士見峠—1時間50分越前岳—1時間呼子岳—15分割石峠—1時間大沢橋—45分愛鷹山登山口

歩程：6時間+2時間……8時間 17:40 愛鷹山登山口バス停に着く。18:09 バスで御殿場駅へ。

地図：2.5万図 “愛鷹山”

費用：約3,800円

申し込み：10月3日(木)までに電話(19:00~21:00)でリーダーへ。

備考：懐中電灯必携。JR利用(6:18 東京発熱海行=7:34 国府津 7:47 御殿場行=8:03 松田=8:41 御殿場)で合流可 ※要事前連絡 新ハイ・624号参照 リーダーは7:12 海老名から乗車します。

No. 3, 026 川桁山と磐梯山 < B > L 飯田隆一

10月12日(土) 6:40 東京発東北新幹線(やまびこ203号)=6:46 上野=7:06 大宮=8:21 郡山 8:32=9:11 猪苗代 タクシー約30分経塚 9:50 歩き出し—40分林道終点—40分小田峠—1時間川桁山—1時間三十八ころび坂—1時間山の神様

歩程：4時間20分+1時間30分……5時間50分 15:40 山の神様に着く。タクシーで宿へ。押立温泉さぎの湯(TEL 0242-65-2515) 2食付7,000円

10月13日(日) 宿の車で登山口へ。7:00 翁島登山口歩き出し—3時間磐梯

山ー20分弘法清水小屋ー20分天狗岩ー40分赤埴山ー30分天の庭ー1時間05分猪苗代スキー場前

歩程：5時間55分＋1時間35分……7時間30分 14：30猪苗代スキー場に着く。バス又はタクシーで猪苗代駅へ。解散。

地図：2.5万図“磐梯山、猪苗代、関都” 昭文社“磐梯・吾妻・安達太良”

費用：約26,000円

申し込み：10月1日（月）までに葉書、電話、FAX、携帯SMSでリーダーへ。

備考：

No.3,027 安達太良山・箕輪山ー野地温泉 L 阪本弘二

温泉に二泊してゆっくり安達太良山縦走して紅葉を楽しみます。

10月17日（木） 8：08東京発新幹線やまびこ127号＝9：32郡山10：09ー10：31二本松 タクシーで塩沢温泉 11：30歩き出しー1時間10分屏風岩（霧降ノ滝）ー1時間くろがね温泉小屋泊 一泊二食 ¥6,150.- TEL 090-8780-0302

歩程：2時間20分＋1時間10分……3時間30分 15：00くろがね小屋に着く。

10月18日（金） 8：00歩き出しー1時間安達太良山ー1時間50分箕輪山ー1時間鬼面山ー50分野地温泉ホテル泊 一泊二食 ¥10,650.- TEL 0242-64-3031

歩程：4時間40分＋1時間20分……6時間 14：00野地温泉ホテルに着く。

10月19日（土） 宿の送迎車で福島駅へ。解散

地図：2.5万図“安達太良山” 昭文社“磐梯・吾妻”

費用：約35,000円

申し込み：10月3日（木）までにハガキ・電話・FAXでリーダーへ。

備考：締め切り日が早いのでご注意！

No.3,028 上州・三峰山 L 新井田晴義

10月19日（土） 6：26上野発高崎行＝8：15高崎8：24＝9：17後閑＝タクシー約20分神社下駐車場 9：50歩き出しー30分河内神社ー30分小沼ー30分林道分岐ー1時間三峰山ー1時間三峰沼分岐ー15分大沼ー40分林道ー45分後閑駅

歩程：5時間10分＋1時間20分……6時間30分 16：20後閑駅に着く。

地図：2.5万図“後閑”

費用：約6,000円

申し込み：10月17日（木）までに葉書、電話、FAXでリーダーへ。

備考：

No. 3, 029 ビオトープ三ツ又沼と丸山公園 <C> L 中神琳枝

東京では失われてしまった荒川の自然と水の公園丸山公園を訪ねます。

10月20日(日) 9:16 上野発高崎行=9:52 上尾 10:08 発リハビリセンター
一行バス=10:22 橘高校前 10:30 歩き出し-15分西野橋-20分三ツ又沼-50分
三ツ又沼一周-20分西野橋-20分八塚土手-10分丸山公園南口-1時間10分
公園一周-5分公園南口

歩程: 3時間30分+1時間30分……5時間 15:30 南口バス停に着く。

地図: 2.5万図“上尾”

費用: 約1,100円

申し込み: 10月18日(金)までに葉書又は電話でリーダーへ。

備考: Lは浦和より乗車。

《 山行報告 》

No. 3, 009 羽村山口軽便鉄道廃線跡ウォーク <C>

パーティ: 佐藤(ツ)、吉原、成田、古屋、島田、河野、村田、L中神 計8名

7月5日(金) 薄曇。春名塚でバスを降り歩き出す。道を訪ね野山北公園自転車道に入る。廃線跡は滑走路のように真っ直ぐに延び桜並木として続き所々にベンチもあり昼食。やがて前方の森に1号横田トンネルが口を開けている。入口に着くと森からの冷気で霧が立ちこめ声が。2号赤堀・3号御岳・4号赤坂と断続的に続きます。この先は左手に番太池を見て雑木林の中を進み5号トンネルに着くが金網でふさがれている。番太池に戻り標識に従い「武蔵野の路」をたどる。緩やかな起伏の道は雑木林で草深い所や階段の上り下りが多い道です。かぶと橋を過ぎると休憩広場に着きます。森の高みにある三等三角点をメンバーの協力で捜し当てる。この先は多摩湖自転車道。左下には車道で車が多い。右手はフェンスで囲まれた狭山緑地が広がる道を進みます。やがて右手に玉湖神社があり、あかまつ橋を渡り橋の下をのぞくと6号トンネルの跡が見える。この先は佐藤さんの案内で山口千手観音に着き高台に立つ朱塗りの五重の塔の裏手にある二等三角点にふれる。西武球場前の賑やかな道を行き駅に着き解散。

春名塚バス停 10:10-自転車道 11:35~12:20-横田トンネル入口 13:10-5

号トンネル 13 : 35—休憩広場 14 : 10~30—玉湖神社 15 : 35—山口観音 16 : 00—
西武球場前駅 16 : 30 (中神 記)

No. 3,010 赤面山・三倉山

パーティ : 山田(広)、佐近、飯島、森戸/阪本、飯田、五十嵐、L 新井田
計 8 名

7月7日(土)晴。スキー場跡、廃墟の建物脇より歩き出す。ゲレンデ跡地のため荒れ気味、リフト終点近くの登山口からブナの多い樹林帯で新甲子からの道と合流後は歩きやすい。山頂から中の大倉尾根は稜線を巻き気味に行く縦走路に出、熊見曾根~隠居倉と行き噴煙の上がる源泉地の横を通り三斗小屋に。

白河高原スキー場跡 歩き出し 9 : 00—登山口(標識) 10 : 40—赤面山 11 : 40—
中の大倉尾根 12 : 20—熊見曾根入口 13 : 40—三斗小屋 15 : 30

7月8日(日)小雨。夜半降雨、歩き出し時霧雨、目指す流石山方面は雲が切れ尾根が望めるが雨具着る。心配した登山道を横切る沢の水も多くないが蒸し暑さを感じる。

沢を3本横切って大峠に着く。この時は雨は降っていないが流石山方面はガスがかかっているので計画を変更し大峠林道を下る。自家用車が沢山停まっている林道あたりから雨となったので、一時脱いでいた雨具を再び着た。日暮滝展望所付近からタクシーで会津田島駅へ。

歩き出し 7 : 10—大峠 9 : 10—11 : 30 タクシーに乗る=会津田島 (新井田 記)

No. 3,011 赤城・鈴ヶ岳

パーティ : 吉原、河野、村田、南出/新井田、阪本、五十嵐、L 高橋(輝)
計 8 名

7月13日(土)薄曇り。乗り換え時間の都合で、上野発を6:15に変更しました。予定のバスで新坂平下車の時パラパラと雨が顔に当たりましたが、雨具を着ける程の事も無いだろうと、牧場の脇にある登山口から登り始めます。鍬柄山山頂からは大沼の湖面を挟んで見上げるように黒檜山、その右に地蔵岳がひときわ大きく見えました。大ダオから数か所の岩場を登り切ると、赤城神社の石碑が立つ鈴ヶ岳山頂です。

ポツポツと降りだしたので木陰の下で昼食をとりました。大ダオに戻り関東ふれあいの道に向かいます。カラマツ林の中の気持ちの良い下りが続きました。大きな岩石を見てしばらくで林道に突き当たりました。関東ふれあいの道から出張峠へは長い木の階段の登りが有りました。大沼湖畔に出てビジターセンターまで

歩く計画でしたが、手前に湖尻厚生団地入口のバス停があり、1台早いバスに乗れるので、予定を変更しました。

歩き出し 9:40—鍬柄山 10:40~50—鈴が岳 11:45~12:15—ふれあいの道 13:25—出張峠 14:20~30—湖尻厚生団地入口バス停 14:55 15:21 バスで富士見温泉乗り換え、16:35 前橋駅 解散
(高橋(輝) 記)

No. 3,012 森吉山 <C>

パーティ：吉原、石井、阪本、持田、佐近、石田／石川、松井、佐藤(正)、見目、L阪本 計11名

7月19日(金) 角館から秋田内陸縦貫鉄道に乗ると、たんぼ絵があつたり景色の良い所では列車を徐行したりサービス満点で乗車時間があつとゆう間に過ぎ阿仁前田でおいて送迎バスで森吉山荘に着く。荷物を置いて白糸ノ滝を見に行く。帰りに近くのソマ温泉により夫婦杉を見て宿に戻る。

7月20日(土) 晴。阿仁合駅からタクシーで山麓駅へ、駐車場は車でいっぱいではほとんどの人は車で来るようだ。ゴンドラで頂上駅へ。10:15 歩き出し。なだらかな登山道の両側に咲く花を見ながら石森に着き森吉山を眺めて休憩。色々な花を見ながら少々急登になり頂上に着き昼食にする。頂上は登山者でいっぱいだった。頂上をあとに山人平に向かう。途中ヒナザクラがきれいに咲いていた。ヒバクラ岳分岐ではニッコウキスゲが今を盛りに咲き誇っていた。山人平までは大勢の人がいたがヒバクラ岳分岐まで来ると別世界のように我々だけになった。ここからは樹林帯のくだりになり展望もなくひたすら下りヒバクラ登山口に着きタクシーで森吉山荘へ。

森吉山荘 8:00=阿仁前田 9:00—阿仁合駅=9:30 ゴンドラ山麓=9:50 コンドラ頂上 歩き出し 10:15—石森 10:50—森吉山 11:50 (昼食タイム 11:50~12:20) —ヒバクラ岳分岐 14:00—ヒバクラ登山口 15:30=森吉山荘

7月21日(日) 晴。森吉山荘からタクシーで森吉山野生鳥獣センターへ。8:30 歩き出し。ブナ林の歩道を赤水沢分岐でトウドウ沢沿いに歩き滝が近づく丸太橋で沢を渡り水辺を桃洞ノ滝に着く。ゆっくり休憩して来た道に戻り森吉山野生鳥獣センターに。タクシーで森吉山荘へ。温泉で汗を流し送迎バスで阿仁前田駅へ。解散

森吉山荘=森吉山野生鳥獣センター 8:30 歩き出し—桃洞ノ滝 9:40 (休憩 9:40~10:10) —11:40 森吉山野生鳥獣センター=森吉山荘=阿仁前田駅

No. 3,013 荒沢岳 <A>

パーティ：飯島、森戸／高橋(輝)、松井、L飯田 計5名

7月27日(土)各地で集中豪雨が続き、新潟地方はまだ梅雨が明けていなかった。しかもこの時は銀山平では夏の雪まつりが開かれるというので予定をしていた伝之助小屋は満員で断られてしまった。従って今日は湖山荘泊りとした。浦佐からのバスに乗っているうちに強い雨が降り出し心配だったがどうしようもない。夜まで時折強い雨が降っていた。泊まった湖山荘は太公望の定宿のようで岩魚の魚拓が所狭しと飾られていた。雨が上がると部屋からは荒沢岳の頂上が見えていた。夜は山川の珍味に舌づつみを打ち早寝(この宿は値段の割に料理がおいしいのでお勧めです)。

7月28日(日)曇後雨。今日は標高差1,200mの往復なので登山口まで送って貰い、気合を入れて4:55歩き出す。前山まではいきなりの急登であった。前山からは越後駒ヶ岳がきれいに見えていた。左右の沢はまだたっぷり雪がある。だんだんと前嵓が近づいてくるので気が引き締まってきた。「これより岩場注意」の看板に7:00に着きいよいよ前嵓の始まりだ。いきなりクサリとハシゴが始まった。もう躊躇することはない。登るだけである。前嵓の中間点には五葉松が一本生えていて、一息入れた。一旦東側に下って水場に着いた。普段は湿地で水がないのに今年は雨が多いので水場となっていた。此処から向こう側の岩場にトラバースして長いクサリ場の登りとなった。一人通過するごとに声を掛け合い垂直に近く登って行く。やっと岩場が終わった。この前嵓の岩場は標高1,250mから1,550mまでの300m続くので今回の山行の最高の難所であった。前には目指す荒沢岳、左下には奥只見湖が光っている。稜線に出て最後のクサリ場を登って頂上に着いた(10:25)。中ノ岳と兎岳が見えていた。10:50下山開始。慎重に下る。岩場は声を掛け合いながらなんとか通過。前山を通過したあたりから雨となった。登山口からタクシーで浦佐駅に出て解散。

登山口4:55-前山5:50-前嵓の下7:00-中間点7:30-前嵓上部8:15-荒沢岳10:25~50-前嵓上部12:15-下部13:25-前山14:30-登山口14:50
(飯田 記)

<感想>

「荒沢岳」に参加して。

ガイドには「順層な岩場で見た感じほど難しくはない」と書いてありましたが、見上げる岸壁に圧倒されました。わずかな手掛かり、足掛かりをたよりに、勇気を出して鎖に手を、運命を託して思いっきり鎖を引っ張って上を目指します。1時間の緊張の連続で力を出し切ってしまいました。

そして4時間後、疲れている身体での岩場の下りです。下は見通せません。離れたらお終い、と、握る手に力が入ります。腕を伸ばして足元を見るようにしますが足場がわかりにくく、登りの時以上に慎重なバランスが要求されました。滑落しないように全身を引きとめる腕が、1時間の酷使に悲鳴をあげました。筋肉痛が消えるのに4～5日かかりました。(高橋輝男)

険しい鎖場が続き、両手両足の先まで神経を張りつめらせ、猿のような格好で登って、下りてきました。頂上からは豪雪地帯独特の懐の深い山容が幾重にも連なり自然の営みの美しさに感動しました。(飯島正子)

《 お 知 ら せ 》

☆ 11月の山行予告

11月9日(土)片倉谷道～小袖尾根 L飯田隆一

☆ 次の方が入会しました。

☆ 次の方が退会しました。

☆ 次の方の住所が変更になりました。

☆ 忘年山行について

今年の忘年山行は高尾山周辺で行います。会場は京王高尾山口駅近くの琵琶屋・清流亭(〒193-0844 東京都八王子市高尾町2470 TEL 042-661-0053)です。オークションも行いますので不要になりました山道具等が有りましたらご出品下さい。

☆ 10月の役員会は10月2日（水）代々木八幡区民会館 18：00～20：00 です。
代々木八幡区民会館は小田急線代々木八幡駅から徒歩6分です。

代々木八幡区民会館住所：〒151-0053 渋谷区代々木 5-1-15 TEL 03-3466-3239

交通：小田急線 代々木八幡駅 徒歩6分

交通：東京メトロ千代田線 代々木公園駅 徒歩6分

交通：バス[渋61][渋63][渋64][渋66]系統「八幡下」 5分

交通：[ハチ公バス 本町・笹塚循環 春の小川ルート](#)「7・35 八幡下」 5分



☆ 11月の山行計画及び山行報告を8月31日（土）までに飯田まで提出して下さい。